

1年の成長 十人十色

草津の「アットスクール」生徒ら報告

発達障害や不登校の子どもらが学ぶ草津市のアットスクールとアットスクール高等学院で今年度の成果発表会があり、小学生から大学生までの27人が、この1年間の自身の成長について報告した。

生徒らは、クリスマス会を企画し、皆で話し合って開催にこぎつけた思い出などを振り返った。中学3年の男子生徒(15)は「丁寧な言葉遣いができるようになった。料理が好きなので飲食関係の仕事に就き、社会の役に立てる人になりたい」と意欲を見せた。

高校生は「マリオのように高く跳びたい」「松尾芭蕉と俳句」など独自の視点で学びを深めた成果を報告。世界遺産をテーマに選

んだ生徒は「詳しく調べることで新たに知る知識や発見があった」と手心えを語った。

読売新聞滋賀版で「十人十色」を連載中の鈴木正樹代表は「がんばった自分を認め、自信につなげてほしい」と期待していた。



この1年の学びについて発表する生徒ら(草津市で)